

園児作品展覽會について (昭和二年七月一日)

和田都久路



此度堺第一第二幼稚園後援會寄贈にかかる保育室(第一幼稚園内)新築祝をかね、同時に兩幼稚園児の平素至純なる作品發表の主旨にて此展覽會を開催せり。重なる作品は糸かけ、美麗式、自由畫、豆細工、等にして何等保母の一指とも染めざる純真そのものゝ作品にて且つ各園児自由なる意志の表示の巧なるに觀覽者をして痛く感動せしめたり尙各地幼稚園より多數の見學ありて一層意義あらしめたり。

白、紫、黄、綠、赤、桃色の六保育室

には保母自ら各室獨得のデコレーションを施し入興趣を添へたり。左に各保育室に於ける重なる作品を列記す

白組

1 畫用紙全紙四枚大にあじさいの花を摺方にて共同的學式に現す

2 廃物利用の目的を以てビールの栓にて富士山を共同的製作

紫組

1 幼兒に養鶏の實際を知らしむるを目的にて其の發表の資料として粘土、切方、ぬり方を使用せしむ。

2 ボール紙を使用して水上飛行機を製作す

赤組

線組

1 園庭にあんずのなれる有様

を觀察せしめ葉のみ實物を

用ひ切りぬきたる人形及實

をぬり方及はり方應用にて

自由になさしむ

2 空紙箱を應用して家を作ら

しめ幼兒自身の好みに着色

配置せしむ

右は塗方剪方及び粘土の練

習

黃組

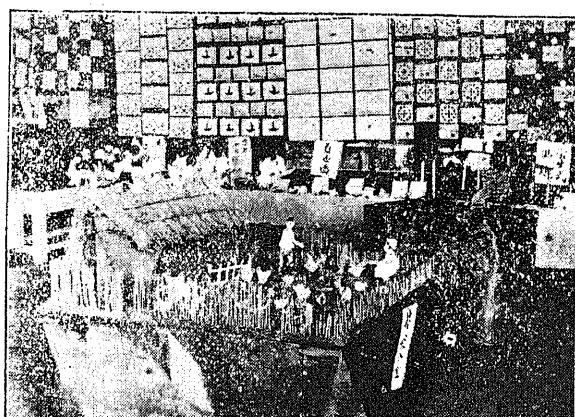
1 數の觀念を會得せしむる爲

廢物利用にて計數器を製作

せしむ(ビールの栓を使用)

2 剪方塗方摺方の應用にて牡丹、菖蒲、百合、菊

を共作せしむ



1 遊鳥の有様を知らしむる爲摺方及び實物の葉
を用ひてなさしむ

2 牧場の有様を知らしむる爲
にツミ木にて牧家を造り動

物を塗り又は切らしめてし

たしく味はしむ

桃色組

1 幼兒的好める遊びを選びて

シーソを題材とす材料は粘
土剪方塗方の練習なり

2 男兒のみにて馬車を作らし
め塗方の練習とす

少なくとも年一回此の主旨の展
覽會を開催して一般保護者に觀

覽せしむるは幼稚園の事業たるものならず家庭と
の連鎖に必然の效果をもたらさん。